

MOMENT フィッティングガイド

COMPASS GPS V4.3版

WIDEX MOMENT™
THIS SOUND CHANGES EVERYTHING

Noah4をお使いの場合は、Noah4を起動してオーディオグラムなど顧客情報を登録します。

顧客情報の登録が終わったら、モジュールバーから「COMPASS GPS」を起動し、**4**へお進みください。

1 COMPASS GPS を起動します。



MOMENT BTE R Dのフィッティングには、COMPASS GPS V4.3が必要です。

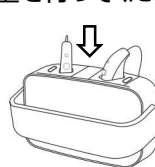
2 COMPASS GPS スタンドアローン データベースにログインします。



イニシャル：ADM
パスワード：GPS
(いずれも半角大文字)

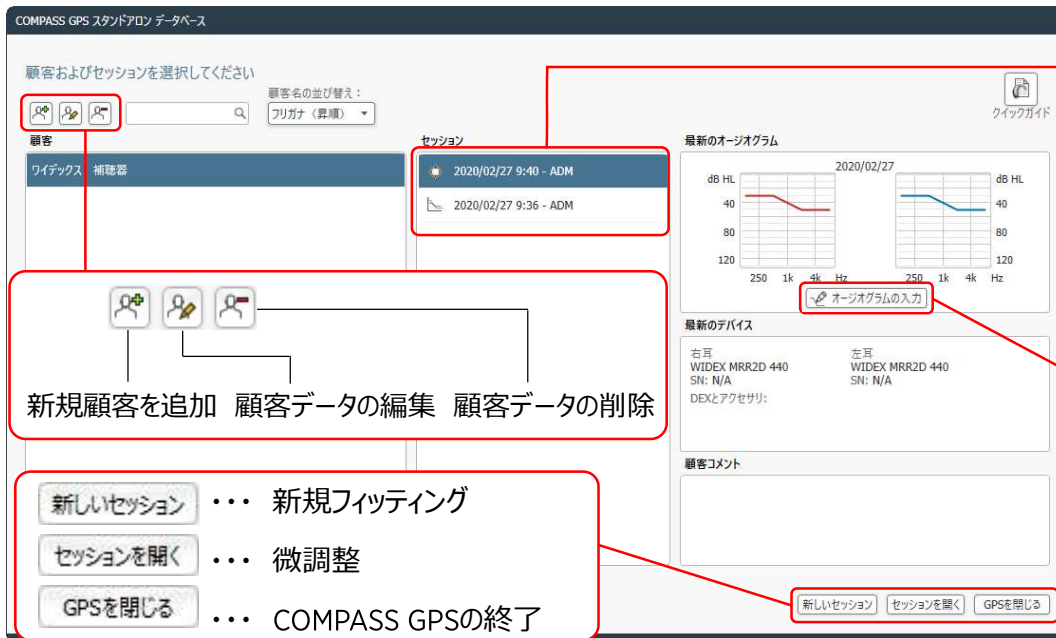
重要：充電式補聴器 初回調整時の注意

工場出荷時、電池消耗を抑えるため、スリープモードで出荷しています。**約12秒充電するとスリープモードが解除**されますので、その後で調整を行ってください。



3 COMPASS GPS スタンドアローンデータベースに顧客情報を登録します。

新規フィッティングの場合は、「新しいセッション」を、微調整の場合は保存されているセッションを選択し、「セッションを開く」をクリックします。



微調整の場合は、調整に使用するセッションをクリック

オーディオグラムの入力

4 補聴器やUSB Linkなどの接続機器（インターフェイス）をお客様に装着していただき、「接続」をクリックします。



5

補聴器の左右を指定し、「次へ」をクリックします。



🎵 をクリックすると対応する補聴器から音が流れます。お客様にどちらから聞こえたか伺い、左右指定に役立ってます。

6

補聴器の音響構成を指定し、「OK」をクリックします。



WIDEX MOMENT™では入力されたオーディオグラムに対して推奨されるレシーバーやイヤチップを表示します。

※実際の構成と異なる場合は、実際の構成に合わせてください。

「補聴器データ」画面
調整済みの補聴器の場合は、下記画面が表示されます。該当するボタンを選択します。

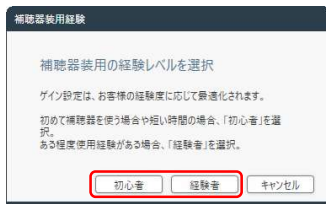
補聴器データ：再調整の場合
新規フィッティング：試聴器などを新たに調整する場合

「補聴器更新」画面
補聴器ファームウェアの更新を要求される場合があります。「アップデート」で更新を行ってください。

補聴器ファームウェアの更新にはおよそ5分程度かかります。しばらくお待ちください。

7

新規フィッティングの場合は、着用者の補聴器経験を選択します。該当するボタンをクリックします。



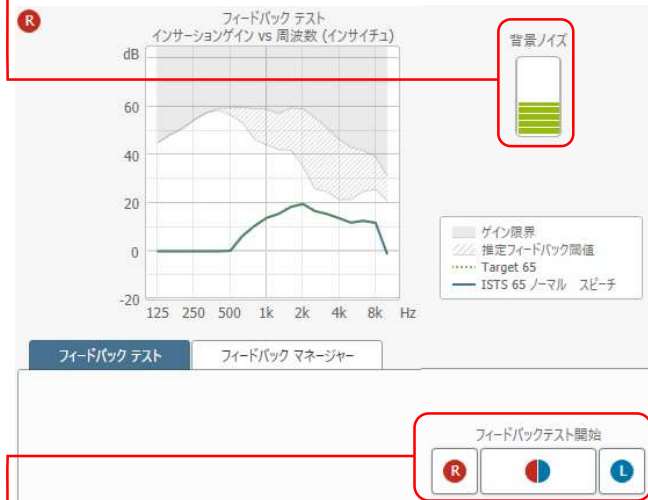
8

「フィードバックテスト」「センソグラム」測定を行います。



<フィードバックテスト画面>

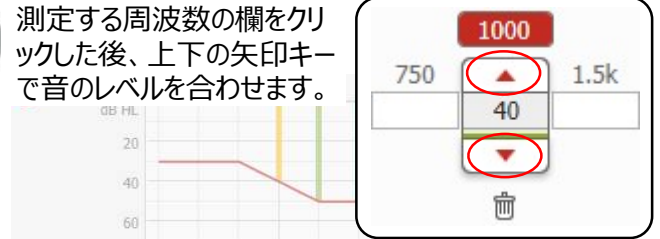
9 「背景ノイズ」のレベルがグリーンになっているか確認します。



10 測定する側のボタンをクリックします。両耳を測定する場合は中央の「」ボタンをクリックします。

<センゾグラム画面>

11 測定する周波数の欄をクリックした後、上下の矢印キーで音のレベルを合わせます。



12 「♪トーンを鳴らす」にカーソルを合わせ、最小可聴閾値を測定します。測定は、1k→2k→4k→500（アンダーラインの周波数）の順に行います。



聴力レベルの変化が急な場合はその他の周波数も測定します。

フィードバックテスト結果が悪かった時に確認すること（「もっとゲインを上げる方法」と表示された場合）

補聴器は校正されています
(2020/02/27)

もっとゲインを上げる方法

- ① 周りが静かなこと、補聴器の装用具合を確認
- ② 耳せんりのサイズやバント径を確認
- ③ グラフで利得を確認
- ④ 会話の音量が足りているかどうか確認
- ⑤ イヤフォームやシェル形状の見直し

13 「ファインチューニング」をクリックし、音の大きさや音質の設定を行います。

調整状態での特性測定

IGラウド

- ・かなり大きな音
- ・近くの会話
- ・自分の声（低域）

IGノーマル

- ・1mくらい離れた普通の会話
- ・テレビの音

IGソフト

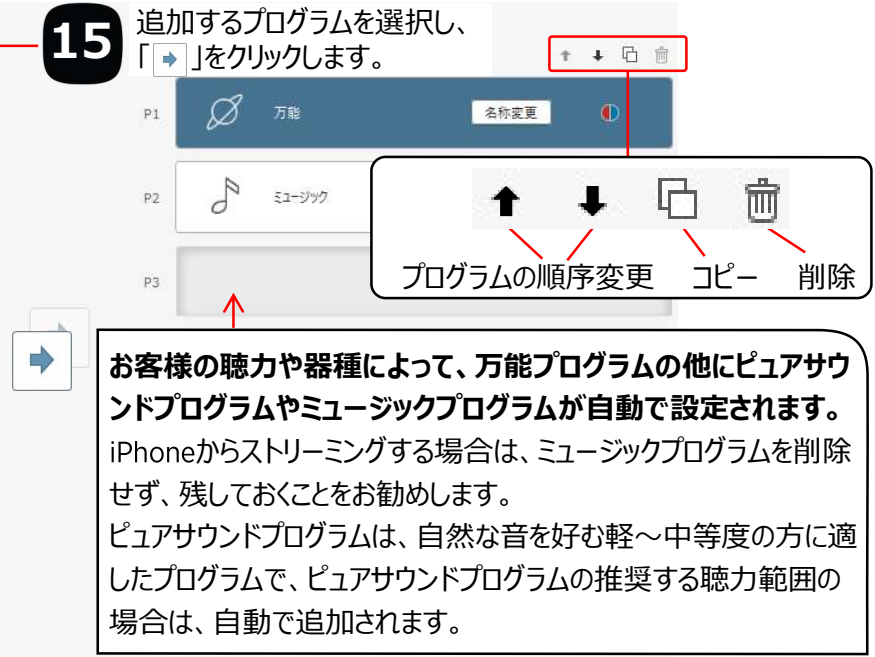
- ・小さな音の聞こえ方
- ・静かな場所での物音
- ・離れた距離での聞こえ方

	500	1k	2k	4k
102	102	99	97	
0	6	5	3	
7	13	12	10	
13	21	23	23	

14 プログラムを追加するには、「プログラムマネージャー」をクリックします。



15 追加するプログラムを選択し、「→」をクリックします。



お客様の聴力や器種によって、万能プログラムの他にピュアサウンドプログラムやミュージックプログラムが自動で設定されます。iPhoneからストリーミングする場合は、ミュージックプログラムを削除せず、残しておくことをお勧めします。ピュアサウンドプログラムは、自然な音を好む軽～中等度の方に適したプログラムで、ピュアサウンドプログラムの推奨する聴力範囲の場合は、自動で追加されます。

16 プログラムの追加が終わったら、「調整」をクリックします。

17 「使用操作」をクリックし、DEX設定や補聴器の構成を確認します。



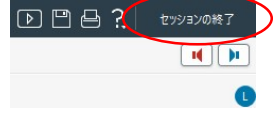
RC-DEXとTV-DEXは使用するためにマッチングが必要です。使用するDEXの項目をクリックし、「マッチングの開始」をクリックしてマッチングを行います。TV PLAYのマッチング手順は、「TV PLAYかんたんガイド」をご覧ください。※COM-DEX、CALL-DEX、UNI-DEX、FM+DEXはマッチング不要です。

18 「補聴器構成」をクリックし、お知らせ音などの設定を行います。



スピーカーのアイコンをクリックするとお知らせ音が再生されます。

19 調整が終わったら、「セッションの終了」をクリックします。



20 インターネットに接続されている場合は、ワイデックスへ調整に関するお客様データを共有いただけるか確認する画面が表示されます。



いずれか選択してください。

21 終了後の動作をクリックします。セッションの終了：選択している顧客画面に戻ります。COMPASSを閉じる：GPSを閉じます。

